

ほらりす

IBARAKI Diversity *Polaris*

一人ひとりが尊重され、
誰もが個々の能力を発揮できる
ダイバーシティ社会を目指して



- ◆ 2025年度 事業報告
- ◆ 2026年度 事業案内



ダイバーシティ経営 企業向けコンサルティング

ダイバーシティ経営を目指す企業のためのコンサルティングを実施しました。

オーダーメイド型コンサル

初期ヒアリング

7月～8月

D&Iチェックの実施

「いばらきダイバーシティスコア」により、取組状況を「見える化」し、今後の方向性を事務局と一緒に検討

コンサルティング内容の決定

8月～9月

コンサルティング連携会議

各社のヒアリング結果を基に、専門分野別のコンサルタントと事務局が協議し、コンサル内容を決定

企業コンサルの実施

9月～翌年2月頃まで

企業ごとにコンサルティング(全3回)

進捗を確認しながら、計画を調整、今後の目標に向けた具体的な取り組みを検討

企業コンサルの実施

(株)ベジタブルテック

1回目



現状と課題の確認

障害者雇用を検討しているが、現在の業務は複雑な部分があり、難しいかもしれない

企業

誰でも簡単に作業ができるように業務内容を整理してはどうか

コンサルタント

会社として設備面や雰囲気づくり等の環境整備が課題である

企業

特別支援学校を「見学」してみても、シミュレーションするのはどうか

コンサルタント

取組目標

障害者を雇用するにあたり、特別支援学校での学習の様子を見学し、予定している企業実習の内容を聞かせてもらい、生徒の現状を知る

2回目



企業による特別支援学校の見学

就労率は約95%。定着率を高めるための継続的支援を行っている

学校

雇用のミスマッチを減らすために、「対話」と「現場実習」を積み重ねることが重要だ

コンサルタント

生徒が取り組むことが出来る業務を上手に「切り出す」ことができるか不安だ

企業

今度は、特別支援学校の先生方に工場を見学してもらい、アドバイスをもらってはどうか

コンサルタント

取組目標

自社における障害者雇用のイメージを確立させる

「オーダーメイド型はハードルが高い」
「まずは気軽にコンサルティングを試してみたい」
という企業様には…

(2025年度版)

いばらき ダイバーシティパック

全3回の パックメニューをご用意

「何から始めれば良いかわからない」「業務が忙しくて手が回らない」

そのような企業様にも、豊富なメニューの中から最適な内容を提供

パック例

「女性活躍」「シニア」
「障害」など

1 day コンサル

1回だけの 1 day コンサルをご用意

「1on1面談で課題抽出をしたい」「社員向け研修を試してみたい」

そのような企業様には、専門コンサルタントによる1 day コンサルを提供

3回目



特別支援学校教員による企業・工場の見学



マッチングのシミュレーション

企業の取り組み ▶ 工場内の仕事の切り出し作業

企業



学校の取り組み ▶ 「実習の受け入れ」のシミュレーション

学校

コンサルティング以降の取り組みの提案

特別支援学校からの実習受け入れの実現

障害者雇用の事例をつくり、
障害者の定期的な雇用を行う

業務の切り分けを実施することで、
他社員の業務生産性が上がる



なぜ企業がダイバーシティ経営に 取り組むべきなのか——

企業の持続的成長には、多様な人材がその能力を発揮できる環境づくりが不可欠です。今後10年で団塊ジュニアが定年を迎え、転職に対して柔軟な若手世代が職場の中心を担う時代へと移行していきます。労働人口減少や人材の流動化が進む中で、優秀な人材の確保と定着を実現するためには、多様性を受け入れ、個の能力を生かす経営姿勢が求められます。ダイバーシティ経営に取り組んでも手間は掛かるだけ、売りが上がる訳ではない、と思いませんか？社員の多様性を尊重することで、新規採用、社員の定着、パフォーマンスの向上などが期待できます。

いばらきダイバーシティスコアとは…

ジェンダーギャップや多文化共生などに関する7分野107の項目にチェックを入れ、結果をレーダーチャートにして表すと自社の取組状況を見える化することができます。



スコアのダウンロードはこちら▶

<https://www.diversity-ibaraki.jp/qr/score.html>

企業・団体

就労促進

定期的に教員が工場を訪問

県立特別支援学校

[担当コンサルタント]

特別支援学校の教員と連携し、実際の作業現場を見ながら業務の切り出しを行うことで、企業と生徒双方にとって無理のない就労イメージを共有することができました。今後も定期的な訪問を通じて、雇用のミスマッチを防ぎ、継続的な障害者雇用につなげていくことが期待されます。



(株)幸和義肢研究所

代表取締役社長 横張 巧氏
就労支援部課長 志賀 智史氏

コンサルティングの取り組みを ホームページで紹介しています

ダイバーシティ経営に前向きに取り組んでいる企業を紹介しています。
詳しくは、ダイバーシティ推進センターホームページをご覧ください。

https://www.diversity-ibaraki.jp/consulting/dandi2025_top.html



2025年度企業向けコンサルティング事業 実施企業・団体

※ご紹介は、五十音順です。

No	企業・団体名	業種	所在地	コンサル内容
1	(株)アクトシステム	システム開発	水戸市	風土醸成
2	浅野物産(株)	建設業	つくば市	D&I全体(意識改革)
3	朝日精密ゴム(株)	製造業	つくばみらい市	キャリアパスの構築
4	アズマックス(株) 茨城工場	製造業	常陸太田市	シニア人材活用
5	潮来工業団地連絡協議会	工業団地団体	潮来市	多様性理解促進
6	潮来市役所	行政	潮来市	多様性理解促進
7	(公社)茨城県薬剤師会	職能団体	水戸市	多様性理解促進
8	(株)abcdrug&pharmacare	調剤薬局	つくば市	多様性理解促進
9	カンプロ(株)	卸・小売業	水戸市	休暇制度設計・風土醸成
10	(株)三友企画	保険代理業	筑西市	育児・介護(環境整備)
11	(社福)常山会	老人福祉	行方市	D&I全体(意識改革)
12	昭和産業(株)	製造業	筑西市	管理職・メンター育成
13	鈴縫工業(株)	建設業	日立市	多文化共生
14	高橋興業(株)	ビル総合管理サービス業	土浦市	多様性理解促進
15	(株)トレンディ茨城	一般貨物自動車運送業	水戸市	管理職・メンター育成
16	(株)ハートコーポレーション	教育サービス業	水戸市	LGBTQ理解促進
17	(株)ふしちゃん	農業	つくば市	多文化共生
18	扶桑薬品工業(株) 茨城工場	医薬品メーカー	北茨城市	多様性理解促進
19	(株)ベジタブルテック	製造業	那珂市	障害者雇用促進
20	(株)諸岡	製造業	龍ケ崎市	D&I全体(状況把握・意識改革)

2026年度もダイバーシティ経営企業向けコンサル実施予定!

報告 市町村連携講演会 那珂市 吉田 恵里香氏トークショーを開催

物語に込めた願い 今を生きる女性たちへ ～「ガラスの天井」の向こう側～

2026年1月31日に、那珂市、女性ネットワークなか、及び茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」が連携し、脚本家・小説家の吉田恵里香さんをお迎えしてトークショーを開催しました。

トークショーは、NHK連続テレビ小説『虎に翼』の脚本を手がけた吉田さんと、元NHKアナウンサーの武内陶子さんによるインタビュー形式で行われ、抽選で選ばれた330名の参加者が、会場的那珂市総合センター「らぼーる」に集まりました。



吉田さんは、作品に込めた思いや女性の生き方、社会との向き合い

方についてご自身の言葉で温かく語られました。インタビュアーの武内さんとのかけ合いをとおして、今を生きる女性たちへのエールや「女性の活躍」を阻む「ガラスの天井」をどう乗り越えていくかなど、ダイバーシティ社会における多様な生き方を考えるうえで、貴重な気づきをいただく機会となりました。



報告 女性活躍・働き方応援シンポジウム 村木 厚子氏 講演会 県民

女性が活躍する組織・社会をどうつくるか

2026年2月20日に、茨城県庁9階講堂で、令和7年度茨城県女性リーダー登用先進企業表彰式、ダイバーシティ&インクルージョン講話及び全国社会福祉協議会会長の村木厚子さんによる講演会を行いました。

村木さんは、日本の女性活躍は進んできたものの、世界はより速いスピードで変化していると指摘され、女性が活躍する組織・社会づくりについて、ダイバーシティの強みを生かし、組織に新しい人材を迎え、多様な人材と働くことで、個々の力が掛け算になっていくことや、無意識の差別※に気づくことの大切さを伝えてくださいました。また、リーダーに求められる力として、知力、説得力、肉体上の耐久力、自己制御の能力、持続する



茨城県女性リーダー登用先進企業表彰 受賞企業



会場の様子

熱意等を挙げ、成功する企業はトップの意識が明確で、働きやすさと働きがいの座標軸をもっていることや女性だけでなく誰もが利用できる制度づくりが進んでいることを数々の事例を挙げてお話くださいました。参加者からの質問では、ご自身の経験から、女性リーダーについて、いわゆる「バリキャリ」か「フェミニン」のどちらかに当てはめようとするのではなく、自分らしい第3のリーダー像を見つけてほしいと語ってくださいました。

※「無意識の差別」は「アンコンシャス・バイアス」とも呼ばれます。悪気はなくても、「きっと〇〇だろう」という思い込みから物事を決めつけてしまうことです。

詳しくは、「あなたにエール!いばらき女性活躍・働き方応援ポータルサイト」をご覧ください▶

<https://yell.pref.ibaraki.jp/seminar-event/symposium2026.html>



2026(令和8)年度



出前講座「ぽらりす教室」募集について

茨城県では、県内のあらゆる地域、世代の皆様に対し、幅広くダイバーシティに係る意識啓発を図ることを目的として、職員による出前講座「ぽらりす教室」を開催しています。

募集について 令和8年度は、4月中旬より、募集開始予定です。※申込件数が上限を上回った場合は、過去の実施状況を踏まえ、抽選にて決定します。

詳細につきましては、ダイバーシティ推進センターホームページでご確認ください▶

https://www.diversity-ibaraki.jp/polaris_school/page01.html



2025(令和7)年度 出前講座「ぽらりす教室」の様子

D&Iについて楽しく学べます▶
企業のイベント、社員研修、市町村職員研修、学校の授業や研修等でご活用ください。



学校の授業で

プログラム 2

「ゲームで学ぶ!! 身近にある『ダイバーシティ』とあなたの中の『アンコンシャス・バイアス』」を実施。Webゲーム第3弾(ダイバーシティ推進センター制作)を活用し、講師が解説を入れながら、児童が主体的に学びました。

感想

- ▶ゲームをしながら、「ダイバーシティ」「アンコンシャス・バイアス」などの言葉の意味が少しずつ分かってきました。
- ▶ゲームがとても楽しかった。家で続きをやりたいし、家族にもやってもらいたいです。
- ▶平等と公平のちがいを知りました。友だちを大切にしたいです。
- ▶学んだことを毎日の生活や勉強に生かしていきます。

守谷市立郷州小学校



企業の研修で

プログラム 6

「未来を変える『はじめの一步』～みんなで取り組む子育て～」を実施。グループワークに取り組みながら、家事や育児の分担状況について振り返り、改善点について考えました。

感想

- ▶育児は母親側の負担が大きくなってしまふことに気付いた。
- ▶家族で話し合い、パートナーの負担を軽くしたいと思った。
- ▶同僚が育児休業を取得した時は、協力できるよう努めたい。
- ▶自分の将来について考える貴重な機会となった。
- ▶役割分担が可視化され、家族の協力に感謝しようと思った。
- ▶グループワークにより、職員間のコミュニケーションが活性化した。
- ▶周囲との協力と並行して、仕事のスタイルも変えようと思った。

日本政策金融公庫水戸支店



市町村職員研修で

プログラム 1

「気付こう!身近にある『ダイバーシティ』とあなたの中の『アンコンシャス・バイアス』」を実施。グループに別れて、アンコンシャス・バイアスのケーススタディを実施しました。

感想

- ▶「ダイバーシティ」や「インクルージョン」の意味を理解することができた。
- ▶グループワークを通じ、他人を尊重することが多様性の尊重につながる感じた。
- ▶アンコンシャス・バイアスのワークでは、自分の固定観念が多いことを実感した。
- ▶自分と他人の考えは異なることを前提にしたコミュニケーションを図りたい。
- ▶最後に行ったりリフレーミングは、新鮮な気持ちで実施することができた。

土浦市役所



Webゲーム「ダイバーシティへの旅」シリーズ

県民

ダイバーシティ推進センターでは、D&Iについて楽しく学べるWebゲームを公開しています。

さらに出前講座「ぼらりす教室」での活用を通じて、D&Iの普及啓発を進めています。道徳科、学級活動、総合的な学習の時間など、学校の授業でも活用いただけます。

ぜひ学校の授業で活用を!!



第1弾

ダイバーシティへの旅2023 ～消えた友達を探しに～



ストーリーを読み進めながら、4択クイズや謎解きクイズに挑戦して、ベストスコアを目指そう!

第2弾

ダイバーシティへの旅2024 ～七つの島の番人～



選んだステージによってエンディングが変わります。ベストエンディングを目指して何度も挑戦しよう!

第3弾

ダイバーシティへの旅2025 ～スターローズ星の未来～



日常の様々な場面を想定した、いろいろな形式で出題されるD&Iに関するクイズに挑戦しよう!



詳しくはこちら▶

<https://www.diversity-ibaraki.jp/diversitygame2023.html>



「茨城教育プラン」にも、多様性、ダイバーシティ社会について記載されています。

まちがいさがしをしよう!

ゲーム第3弾でたしかめてね!!

2つの絵で違っているところを見つけたら、決定ボタンをおしてね。



ヒント



ダイバーシティ推進センター コンテンツの提供

ダイバーシティ推進のためのコンテンツは、市町村等の地方公共団体、企業、事業所、団体等でダイバーシティ推進のための啓発活動を行う際に、ご使用いただくことができます。

使用可能なコンテンツ

- ① アンコンシャス・バイアス啓発チラシ
- ② デートDV防止啓発チラシ
- ③ わが家の「家庭の仕事」バランスチェックシート案内チラシ
- ④ ダイバーシティWebゲーム案内チラシ
- ⑤ 女性に対する暴力をなくす運動啓発資料
- ⑥ ダイバーシティ&インクルージョン普及啓発動画

学校 企業 市町村



詳しくはこちら▶



<https://www.diversity-ibaraki.jp/contents/Application.html>

宣言企業 [500社・団体]達成!! いばらきダイバーシティ宣言

茨城県では、ダイバーシティ社会の実現に向けた取り組みについて、「いばらきダイバーシティ宣言」を発表しています。これまで多くの県内外の企業・団体、市町村等に宣言いただいております。現在も引き続き趣旨に賛同いただける企業・団体、市町村等を募集しています。

いばらき
ダイバーシティ
宣言企業

(宣言バナー)



対象 企業・事業所・団体、市町村等(県外からの登録申請も可能です)

詳しくはこちら▶

申込方法 ホームページからご登録ください。

<https://www.diversity-ibaraki.jp/declaration.html>

宣言前からさまざまな取り組みを進めていましたが、宣言後は、自社の進み具合を改めて把握することができました。

育児休暇が取得しやすくなり、働きやすい会社になりました。

宣言いただいております企業・団体様に向けて、意識と実態を把握するためのアンケート調査を行いました。調査結果の詳細は、ダイバーシティ推進センターホームページに掲載しています。

宣言企業の声

宣言後は、従業員向けダイバーシティ研修の実施やコンサルティング支援を受けたことで、自社のダイバーシティ推進活動が一層充実しました。



アンケート結果はこちら▶

<https://www.diversity-ibaraki.jp/research.html>



各種相談のご案内

一人で悩まず、お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

相談は無料です
(別途通話料がかかります)

女性のための総合相談

家族、夫婦、職場、地域等での悩み事や、男女共同参画に関する苦情や意見をお受けします。

相談方法

【電話/面接】面接のみ要予約

毎週 水・木・金曜日
9:00~17:00
(12:00~13:00、祝日、
年末年始を除く)

Tel.029-233-7837

性的マイノリティに関する相談

性的指向・性自認に関する様々な悩み事や不安などをお受けします。
(公認心理師・臨床心理士が対応)

相談方法

【電話/メール】予約不要

電話▶毎週 木曜日
18:00~20:00
(祝日、年末年始を除く)

Tel.029-301-3216

メール▶常時受付

ダイバーシティ相談

配偶者・パートナー、職場などの人間関係や生き方の悩み事など、性別を問わずお受けします。
(公認心理師・臨床心理士が対応)

相談方法

【電話/面接】要予約

毎月 第1・第3土曜日
13:00~17:00
(祝日、年末年始を除く)

Tel.029-233-0070

女性のための法律相談

離婚、借金、交通事故、相続などに関する法律相談を実施しています。
(女性弁護士が対応)

相談方法

【面 接】要予約

毎月 第2金曜日
13:00~16:00
(第2金曜日が祝日の場合は
前日の木曜日)

Tel.029-233-3982



〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 県三の丸庁舎3階
茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」
Tel.029-233-3982 Fax.029-233-1330
<https://www.diversity-ibaraki.jp>

開館時間▶9:00~17:00

休館日▶土曜日/日曜日/祝日/年末年始

発行・編集/茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」
発行日/2026年3月16日



茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」
**LINE 公式アカウント
お友達募集中!**

センターからの耳よりな情報
センター主催のイベント情報
皆様にいち早くお届けします!